

ぷらっと立ち寄り
お茶を飲み会話しながら
趣味や仕事を楽しむ場です

ぷらっとホーム[®] おゆみ野

～ぷらっと祭り（7/22）で認知症について学ぼう～

「認知症サポーター」になろう！

9月よりプラザ学園前集会所で認知症カフェ「ぷらっとカフェおゆみ野」が始まることと、その紹介イベントとしての「ぷらっと祭り」を7月22日に開催することは前号でお知らせしたとおりですが、その際「認知症について学んじゃおう！」と言うことで、認知症サポーター養成講座を実施します！講座は午後1：30～3：00の90分。受講された方には、認知症について正しく理解していることの証として、千葉市が認定する「認知症サポーター」としてのカードが進呈され、ボランティアとして当カフェの運営に関わって頂くことができます。講師は、認知症わかり合いの会「和みかふえ」代表の前澤弘子さんです。「和みかふえ」の誕生までの道のりを紹介しましょう。

「和みかふえ」の誕生まで（千葉日報2015年9月18日版より）

働きながら認知症のお父様と生活していく中で、前澤さんは「認知症について正しく理解し、適切な対応をすれば穏やかに過ごしてもらえる」ことに気づき、「認知症の人には不安や戸惑いあがること、行動には意味があること、本人の気持ちを理解して接することの大切さ」を知ったのだそうです。そこで「相手が伝えたいことを真摯に聴くスキル」を身に着け、傾聴ボランティアサークルに参加されます。これまでの介護体験を通じて「認知症や介護に関する知識と情報、相談できる人を作っておくことの大切さ」を実感しておられたので、お父様が施設に入所されたのを機に「認知症の方・介護する方・地域の方」を対象とした「人と人とのつながりの場(和みかふえ)」を開設！これが千葉市の認知症カフェ第1号「和みかふえ」誕生の瞬間です。

認知症わかり合いの会「和みカフェ」とは

認知症について分かり合いたい！

先日「和みかふえ」を訪問させて頂きました。そこで、確信したことは「障害があっても認知症でも、違和感なくみんなが受け入れられる社会になることが理想」だという点です。このような社会の実現に向けて「ぷらっとカフェにできることって何だろう～」と一緒に考えてみませんか？

当認知症カフェ（又はイベント）にボランティアとして協力して下さる方を募集しています（連絡先：E-mail: oyminoc4231@gmail.com）

7月の認知症カフェは当店（ぷらっとホームおゆみ野：緑区おゆみ野中央4-23-1）にて7/13の木曜日午後1：30～の開催です。

©Asahi Naoko 2023/6/19